

平成23年度 松茂町の主要事業

町政50周年記念事業：3,193万円

本年8月1日の町政施行50周年を記念した事業を行います。

季節の風を感じるまちづくり

●防災灯及び避難施設案内標識設置事業：360万円

東南海・南海地震等の災害に備えて、避難施設に災害時でも点灯する防災灯と避難所の案内看板を設置します。

●住宅用太陽光発電設備設置助成事業：800万円

一般住宅に太陽光発電システムを設置する経費の一部を助成します。

●公共施設耐震化事業：2,204万円

東南海・南海地震等の災害に備えて、役場庁舎の耐震改修工事実施設計並びに地域子育て支援センターの耐震補強設計及び耐震補強工事を行います。

人に優しく快適生活を築くまちづくり

●地域活力基盤創造交付金事業：1億3,964万円

東南海・南海地震等の災害に備えて、橋梁耐震工事や公園遊歩道の整備を行います。

●高速道路対策事業：3,711万円

スマートインターチェンジを設置するための実施計画等を作成します。

●浄化槽整備補助金：303万円

町内の生活環境の改善を図り公共用水域の水質保全のため、浄化槽を設置する経費の一部を補助します。ただし、公共下水道事業認可区域、農業集落排水及び松茂ニュータウン地域下水道供用区域以外の地域に限ります。

安心とぬくもりを感じるまちづくり

●乳幼児等医療費助成事業：4,637万円

乳幼児の医療費等の助成を行い、安心して子育てができる環境を整えます。

●子ども手当：3億7,570万円

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、子ども手当を支給します。

●地域子育て支援事業：1,294万円

子育て家庭等に対する育児相談指導や子育てサークル等の支援事業を行います。

●敬老福祉手当：1,044万円

高齢者に長寿を祝福して敬老の意を表すため手当を支給します。

●子宮頸がん等ワクチン接種助成事業：2,810万円

子宮頸がんや髄膜炎を予防し、健康の保持増進を図るため、ワクチン接種費用の助成を行います。

人を育て文化を創るまちづくり

●適応指導教室事業：688万円

心理的・情緒的な原因等により登校しない、または登校したくても出来ない状態にある児童・生徒に対して学校復帰の指導及び援助を行ないます。

●松茂小学校特別教室設置事業：4,859万円

松茂小学校に新たにプレハブ校舎を建築し、特別教室を設置します。

活力と輝きあるまちづくり

●「スカイフェスタ松茂」開催補助：900万円

「空の玄関・陸の玄関」の松茂町として「スカイフェスタ松茂」のイベントを実施し、地域の活性化を行います。

●地域コミュニティ推進事業補助：350万円

商工会が町内における消費循環や地産地消の促進、地元商店や企業の活性化を促す目的で発行する松茂町地域通貨の支援を行います。

●緊急雇用創出事業：1,972万円

失業中の非正規労働者、中高年齢者等を臨時職員で雇用し、一時的な雇用・就業機会を創出します。

●重点分野雇用創出事業：1,100万円

失業中の非正規労働者、中高年齢者等を臨時職員で雇用し、成長分野として期待されている分野における新たな雇用機会を創出します。

参加と交流のまちづくり

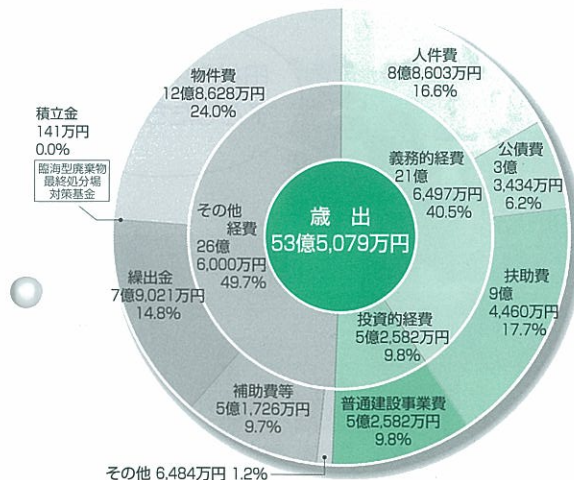
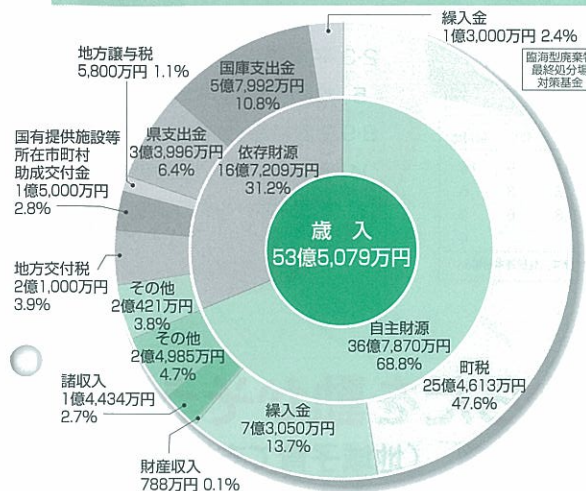
●コミュニティ活動補助：180万円

住民が連帯意識を持ち、さまざまな地域活動を行うことができるよう、自治会が実施するコミュニティ活動を支援します。

●国際交流事業：804万円

中学生をオーストラリアのケンプシー・ハイスクールに派遣し、学校同士での「相互交流を」行い、国際化に対応した人材育成を行います。

一般会計(53億5,079万円)



平成23年度

松茂町の家計簿

〔予算〕

平成23年度予算の総額は、53億5,079万円で、前年度当初予算と比較すると4億8,921万円、10.1%の増額となります。町制50周年記念事業等により前年度当初予算より総額が増額となっています。

町税が前年度当初予算より▲約9,500万円の減額となっており、引き続き経常経費の節減はもとより、歳出予算の削減に努めていきます。

なお、平成23年度の主要な事業は次のとおり(3ページ)です。

●町税の内訳 25億4,613万円



●町民1人当たり(350,252円)の経費

(平成23年1月1日現在人口15,277人)

